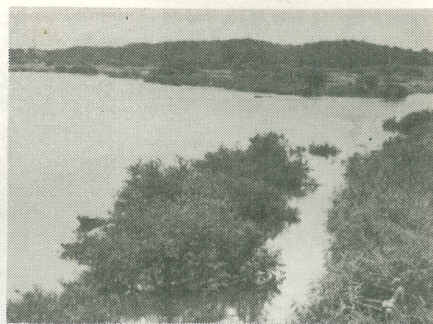




広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和53年3月20日発行 No.168



町政に対する率直な意見を きく——第七回町政懇談会

小島町長就任以来、毎年行なわれている町政懇談会（第七回）が、本年も一月十八日午後一時三十分から中央公民館で開催されました。

この懇談会は、新年度の予算を編成するにあたって、町内の各層から率直な意見や要望等をおききして、それを町政に反映させるといふ、いわゆる「対話町政」の一環として行なわれているものです。この日は、あいにくと冷たい雨が降りましたが、約八十人の関係者が参加し、時間の許すかぎり懇談が続けられました。

要望等は最高を記録

懇談は、いつものように、関口議長の名司会によって進められました。その結果、要望等は九十余件に及び今までの最高を記録いたしました。内容については、かなり重複するものも見受けられましたが、今回は、そのすべてを収録し、皆さんにお知らせいたします。町長はじめ関係主管課の回答は省略しました。ただし、

発言のあったすべてのかたがたには、文書をもって回答しましたのであわせてお知らせします。

(区長会)

- ① 区長報酬の適正な増額をお願いする。
- ② 調整区域の農耕地の中に住宅が建つが、今後の対策をお願いする。
- ③ 産業道路と従来道路の交差点のこう配をよくしてほしい。
- ④ 組合の水道が老朽化（横須賀25戸）してしまったので町の水道が引けるようお願いする。
- ⑤ 圃場整備によってできたせまい道路に大型車はいってくるのでその対策をお願いする。（立木―押戸―横須賀）
- ⑥ 文小学校の跡にとりあえず「老人憩いの家」を作っていたいただきたい。そして調理場も作っていただきたい。また、テニスコート、バレーコート、卓球場の設置もお願いする。
- ⑦ 選挙の際、投票は土足で

- ⑧ 羽根野―上曾根間の通学路に外灯を二基つけてほしい
- ⑨ 産業道路から堤防へ通ずる取付道路をなるべく早く作っていただきたい。
- ⑩ 定期バスの運行回数（通勤通学等のため）をふやすよう会社と折衝しておるが、町では今後の交通問題について、どのように考えてい

- るのかお聞きしたい。
- ⑪ 役場以外の出張所を何か所か設置する予定があるかどうかお聞きしたい。
- ⑫ 布川のこんびら様の下の道路であるが、建設省と折衝して大きな事故のないようお願いする。
- ⑬ 押付本田に貯水槽を新設してほしい。

(2) ページへつづく

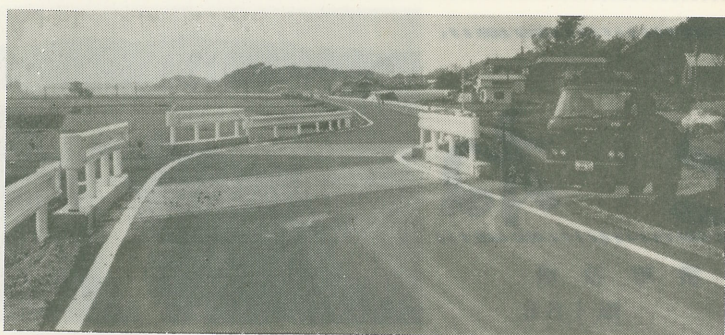


▲ 第七回町政懇談会。
1月18日中央公民館で開催されました。

⑭このところ水害はないが、ひょうたん池付近の堤防の強化をお願いする。

⑮交通量が多くなって(特に大型車)歩行者が困っているの、U字溝の上にふたをしていただきたい。その場合、道路とふたの段差がないようにお願いする。

⑯団地ができたため水はけが産業道路は立木の円明寺下まで舗装されました



悪くなり、横の木が枯れてしまった。できれば保証していただきたい。

⑰下柳宿の末端は下水が用水堀に流れておるのであるがこれを権現様のところにある幹線へ通ずるようをお願いしたい。更に権現様から浄化センター門の浚渫をお願いする。

⑱布川台の雑廃水が東前に落ちてくるので、水稲に被害がでている。公害を排除する意味でもすみやかにその処置をお願いする。

⑲各区にある集会所は、区民の憩いの場であり、話し合いの場であり、研修の場である。そこで集会所の水道料金は無料にしていただきたい。更に各区の集会所の



▲大房十字路付近で撮影した大型車。

利用状況から一部の公費助成を考慮されたい。

⑳第四分団の機庫裏貯水槽及び新町の無蓋貯水槽の修理をして、恒久的なものにしていただきたい。

㉑ゴミの処理について、袋にステッカーのないものもすべて処理していただきたい

㉒防犯灯の増設と産業道路に通ずる道路の舗装、また御手洗の坂の舗装とU字溝、更に川上昭夫さん宅から産業道路までの幅員を拡げていただきたい。(立木)

㉓中谷の村野商店前の用水堀わきの未舗装分の舗装をお願いする。

㉔中谷十字路信号のころの用水路のマンホールのふたが一部割れておるので、町で工事をやっていただきたい。



▲通学路の設置がさげばれています。写真は八枚橋付近で撮影。

⑳防犯灯の電気代を町で負担していただきたい。

㉑押戸の南地区その他一カ所は通学路なので是非舗装していただきたい。

㉒水道の断水の場合の通知をすみやかにお願いする。

㉓圃場整備は53年中にできるのかできないのかお聞きしたい。

㉔東奥山新田地先と前口地先の道路の整備をお願いする(町政モニター)

㉕産業道路が開通した場合の安全対策をお願いする。

㉖工場を誘致していただきたい。

㉗救急指定病院の数をふやしていただきたい。現在は竜ヶ崎に一カ所だが、できれば取手にもお願いする。

㉘公共施設用地の場所の決定方法をお聞かせ願いたい。

㉙史跡の保存対策について町



はどのようにしているのかお知らせ願いたい。

㉚歩道の面も再検討していただきたい。下水にふたをしていただければ歩道はできると思う。

㉛総合グラウンドを今の羽根野台の浄水場付近に計画立案していただきたい。

㉜文化会館(たとえば図書館とか役場の出張所等)を人口集中と同時に布川の北方に作っていただきたい。

㉝団体に対する補助金の適正化をお願いする。

㉞栄橋から降りてきたところ(3)ページへつづく

格技室の建設を……………
という声もきかれました。

に駐車できるようにお願いする。

④河川敷の総合運動公園を早くに完成させていただきたい。

⑤昨年剣道大会を開催したところ多大な協力をいただきお礼を申し上げる。青少年の健全な育成のため、本年も行ないたいため、再度ご協力をお願いする。

また、それについて、柔道や剣道、空手等スポーツを愛好する青少年のために公会堂の増改築をお願いする

⑥馬場から白鷺の街へ通ずる道路(根本春吉さんのところ)の水はけをよくしていただきたい。利用者が非常に多いので早急をお願いする。

⑦町全体の下水の水はけをよくし、できたらふたをしていただきたい。



▲交通体系の確立がさげばれています。写真は布佐駅のラッシュ。

⑧奥山地区の高野鉄工とキングベイント用地の土砂採取跡を運動場として解放していただきたい。

⑨大房十字路から竜ヶ崎の常陽銀行の間の町道の大型車の通行を禁止していただきたい。

⑩農地の問題であるが、切戸地区の排水をよくしていただきたい。

⑪下中谷から中央公民館へ通じる農道の舗装をお願いする。

⑫このような大切な会議は、午前中から開催していただきたい。

⑬立木の区長が申した件についての実現をお願いする。

⑭診療所に歯医者さんを誘致していただきたい。

⑮立崎の十字路に信号機をつけてほしい。

⑯米の生産調整について、町



の方針が決定したらすみやかに教えていただきたい。

(農業委員会)

⑰米の生産調整問題及び農政問題について、真剣に取り組んでゆく覚悟であるので今後町としても適切な方針をとりはからっていただきたい。

【写真左】
交通指導隊の活躍。また、布川小の伊藤校長先生は、児童の安全を守るため、毎朝公会堂前で指導にあっています。

3月5日、町の消防団による模擬火災が行なわれました。下の写真は、その日加納新田で撮ったものですが、貯水槽の建設は切実な問題となっています。



⑱立木63世帯の小規模水道も将来は町の水道に加入しなければならぬと思うが、その時期がきた場合の善後策をお願いする。

⑳悪水路の浚渫をお願いする

㉑荒地をなくすため草刈条例を制定していただきたい。

(教育委員会)

㉒教育優先の立場から布川小学校の校舎の増築、文小学校の体育館の建設、通学路の対策等をお願いする。(食生活改善関係)

㉓公会堂に調理室をお願いしたいが、公会堂はせまいので「老人憩いの家」でもつけてほしい。

㉔利根中学校に格技室を作ってください。

㉕羽中から東文間小学校までの道路わきの用水路にふた(4)ページへつづく

つこうである。

(交通安全母の会)

⑳東文間地区の児童の通学路を是非作っていただきたい一、二年後には是非心がけていただきたい。

㉑立崎十字路から堤防までのせまい道路をダンプが通って危険である。対策をお願いする。

㉒中央公民館前にバス停をお願いする。(P・T・A)

をして子どもたちが安心して通学できるようにしていただきたい。

⑥5 交通指導にあたっては、父兄が事故にあつた場合の責任のありかをはっきりさせていたいただきたい。(責任は学校にあるのか、PTA会長にあるのか、町当局にあるのか、県または国にあるのかお聞きしたい。)

⑥6 新しいマイクロバスを一日も早く購入していただきたい。⑥7 将来、利根町にも高等学校を誘致していただきたい。できれば敷地だけでも確保するようお願いする。

⑥8 元記念館の十字路にカーブミラーを設置してほしい。⑥9 従来、町民運動会をやっていたが、現在は各小学校三万円の補助で打ち切られている。三、四年前から同じ額なので、これを増額していただきたい。

⑦0 文間小学校の門扉の設置をお願いする。(中央公民館)

⑦1 中央公民館の二階に図書室があるが、これを別個に作っていただき、専任の職員を置いていただきたい。現在、図書貸し出しを行な

っているが、返還がおそいで困っている。(民生委員会)

⑦2 社協では、来年度は皆さんからの会費を拡張して財源を確保する考えで、町へは人件費の自然増だけをお願いする計画であるが、社協については、財政面ばかりでなく、いろいろな面でご協力をお願いする。(老人クラブ)

⑦3 老人憩いの家がせまくなつてしまったので増築をお願いする。また、ゆかたをそろえて、老人があそびでくつろげるようにしていただきたい。それに他地区からも来られるように、ぜひ福祉バスを購入していただきたい。更に冷暖房の装置をお願いする。(商工会)

⑦4 白鷺の街から商店街へ通ずる南側の道路を一本作っていただきたい。

⑦5 下水道の工事期間中商店の売上げに支障のないよう配慮をお願いする。

⑦6 公共施設たとえば、病院、高等学校等の設置をお願いする。

⑦7 商工会への補助金等の増額をよろしく願う。

(消防団)

⑦8 団員の確保にご協力をお願いする。

⑦9 貯水池の計画について要望をみたすのは、何年か先きになるが、至急に善処をお願いする。現在、年間二基であるが、これを四基ぐらいにしたい。

⑧0 宅地造成地区の積極的な防火指導をお願いする。

⑧1 東文間地区に自動車ポンプ一台を購入していただきたい。(交通指導隊)

⑧2 広域消防職員の増員をお願いする。

⑧3 交通案内標識の設置をお願いする。

⑧4 下水道工事は終わり次第早急に復旧工事をお願いする。

⑧5 青少年の犯罪が多くなっているため、53年度に防犯大会を行ないたい。その際は各種団体のご協力をお願いする。(農協)

⑧6 米の生産調整について十分考えており、暗渠排水工事を実施するため掘削機の購入が必要となるが、その節力は十分補助金をお願いする。

⑧7 倉庫の増築をしたいので、農用地の転用についてご尽力をお願いする。(納税貯蓄組合)

⑧8 組合長に対する優遇措置をお願いする。(常総農業共済組合)

⑧9 合併後ようやく軌道にのってきたところで、米の生産調整により、利根町では一〇〇ha、竜ヶ崎市では二一〇haが割当てられ、組合の補助金も減るわけだが、国からの特別の補助もないので、本年はこれらの問題をお考えの上、皆さまのご協力をお願いする。(その他)

⑨0 布川台のU字溝の残っているところをやっていたきたい。

⑨1 農道の舗装について、利根町が、河内村に比しておくられているのは、圃場整備ができていないからだと思われ、そこを皆さんは、土地改良に関心をもって推進していただきたい。

⑨2 汚水測定器を活用していただきたい。

⑨3 各部落の区費の徴収について指導していただきたい。

たばこは町で買いましょう

○20本入りのたばこ一箱で、24円25銭のたばこ消費税が町にはいります。

○消費税が町の大きな財源になり、住みよい町づくり役立てられます。

○たばこ消費税は、大きな町の財源です。たばこは、利根町内のたばこやさんで買いましょう。

大合唱のためだけではなさそうです。学者の話によると、年に一度の集団見合いで、雄は雌にアタックし、ひとたび雌をかかえ込むと他の雄が妨害しても譲らず、雌の腹を押して産卵をうながし、その結果、黒い卵が長々といっている寒天状の長いひもが二本なんメートルも出され、雄は精液をかけつづけます。幾日かするとカエルは次々と姿を消し、卵だけが水中に残り、池は元の静けさにもどるといしくみださうです。

川はこんなに利用されている

四月は河川美化月間

川と人間の暮らしは、古代文明の発達をみるまでもなく深いつながりがあります。

日本は、河川の多い国です。大小さまざまな河川を水源とする豊富なかんがい用水が、わが国の水稲を中心とする農耕文化を支えてきました。

飲料水はもとより、工業用水としても、水の需要は年々ふえ続け、河川の重要性は高まるばかりです。

ところで、わが国の主な河川を仮に全部つないだとして、その総延長は二十万キロメートルもありません。

この延べ二十万キロにおよぶ河川の流域住民は、日常の暮らしのなかで、いろいろな「川の恵み」を受けているのです。

人々の生活のなかで川はどのように役立っているか——ここに一つのデータがあります。



▲写真は、水道高架タンクの頂上から撮影した布川の町並で、白く見えるのが利根川です。

川と人間の暮らしは、古代文明の発達をみるまでもなく深いつながりがあります。日本は、河川の多い国です。大小さまざまな河川を水源とする豊富なかんがい用水が、わが国の水稲を中心とする農耕文化を支えてきました。

以下、ピクニック、休憩、ゴルフ練習、野球、ボート乗り、昆虫採取、植物採集、水遊び、公園利用、ランニングなどのスポーツ練習となっています。さらに、これから、作ってほしい施設としては、釣り場や水遊び場、サッカーやバレーボールのグラウンド、テニスコート、緑地公園、お花畑

カエルの集団見合い

黄色いレンギョウの花が咲くころになるとどこからともなく現われ、池や沼にむかって集まってくるヒキガエルは、いったいどうやって池や沼を探しあてるのかよくわかっていないようですが、このころになると池はカエルでにぎわいを見せます。イボの出たグロテスクなヒキガエルのセルモニーは、各地に名所があります。

熱傷(やけど)の救急処置

——特に子どもの場合——

子どもの事故で最も多いのはやけどですが、その原因はポット、ヤカンなどの熱湯やスープ、みそ汁といったものによるものが、圧倒的に多くこれはほとんど親の不注意によるものです。

やけども浅くて小範囲の場合は、自然になおりますが、広範囲で深い場合は、子どもの場合、特に脱水から熱傷ショックをひき起こすなど、重症に陥りやすいので、自宅療法はやめ、できるだけ専門の医療機関における迅速な応急処置が必要です。軽いやけどの局所の救急処置として、冷却療法が簡単で、しかも最もすぐれていることは、周知のところでありますが、その実際にあたっては、必ずしも一般に正しく行なわれていないようです。

小範囲なら洗面器かバケツ比較的広範囲ならタライか浴そうを用いて、やけどの部分に浸し、大量の冷たい水道水をどンドン流すのが理想的でただ水に浸すだけではいけません。そしてこの冷水冷却法は、三十分から三時間、ある

いは六時間と局部を水からだしても痛みを感じなくなるまで繰り返し、じゅうぶん時間をかけることが必要とされています。

したがって、万一やけどをしたら、以上の方法で冷却を行なっている間に医療機関に電話連絡し、あわてることなく落ちついて、局所を水に浸したタオルやシーツなどで覆ってつれて行くのがよい。

子どもの場合は、皮膚が薄いのであわてて着ているものを脱がせようとすると、皮をいっしょにつけたままはいでしまうから、その場合は、着物の上から水をかけ冷やすのがよろしい。

また、やけどというときすぐオロナイン、馬の油、しゅうゆ、ジャガイモなどいろいろ塗りがが、これは絶対にさけたほうがよいです。

菅平スキー場を会場に町民スキー教室が開催されました。二日目には、ゲレンデで風船わり競走やパン食い競走などが行なわれ、すべったり、ころんだりの爆笑の連続でした。

また夜は、時間のたつのも忘れ、参加者一同話しあったりゲームをしたりして非常によい思い出となりました。来年もできるだけ多くのかたの参加をお願いします。(中央公民館)



▲町民スキー教室に参加した人たち。菅平スキー場で写す。

| 種類 | 手数料 |
|-------------|----------|
| 通常はがき | 1枚につき3円 |
| 往復はがき | 1枚につき6円 |
| 郵便書簡(ミニレター) | 1枚につき6円 |
| 外国郵便はがき | 1枚につき5円 |
| 航空書簡 | 1枚につき10円 |

四月二十日から二十六日まで郵便週間。ところで、はがきを書いていて、よくあるのが書き損じ。こんなとき破ってしまつては丸損です。郵便局では、書き損じたり汚したり、誤って印刷したりした郵便書簡(ミニレター)などを、次の要領で新しいものと交換しています。ただし、郵便切手に当たる部分を汚したり、傷つけたりしたものは、交換できません。

ご存じですか

書き損じた「はがき」
新しいはがきと
交換できます

国民年金の保険料が 4月から 2,730円に

ご存じのとおり国民年金は、老令、障害者となったり、母子世帯になった時に年金を支給することによって、所得の保障を行なうことを目的としています。

そのために、物価の変動に応じて年金額を改定するいわゆる「物価スライド制」が採用され、昭和52年7月からは、物価が前年度に比べて、9.4%上昇したため、年金額が9.4%引き上げられました。ところで、国民年金の財源は、加入者の保険料と国の負担(1/3)によってまかなわれていますから、給付と保険料は切っても切れない関係にあります。

年金額の引き上げによって、保険料の引き上げも行なわれることになり、4月から2,730円に改正されます。あなたの将来の年金をよりよくするためにも、保険料の引き上げについて、是非ご理解の上、保険料の納付にご協力をお願いします。

国民年金保険料 前納について

保険料を納め忘れないためには、前納という便利で有利な制度もありますので、是非ご利用ください。前納の際は、4月中に役場年金係(住民課)まで申し出てください。

- 年金は明るい老後の道しるべ
- 年金へ日がけ月がけ心かげ

上の標語は、羽根野台にお住いの橋本澤治さんの作品です。

立崎 大越ゆき子
小綬鶏のぞろぞろあゆむ朝日かな
うつすらと口紅つきしマスクかな
押戸 大津きく女
針供養昔も今も変りなく
しとしとと御降りに似て春浅し
奥山 長沼 霞水
咳のありて葬列つづきたり
勲六等冬日に光る故人かな

社協だより

会員としてご加入ありがとうございます

社会福祉協議会は、地域住民の参加によって組織され、運営されるのがたてまいです。そのためには、地域の住民が全員会員として参加され、その会費によって事業を進められることがのぞましいかたちです。

そして地域の福祉を考え、はげましあって、しあわせを高めることです。このことに進んで協力ください、会員と

して会費を納入くださったかたがたに深く感謝申し上げます。

更に多くのかたがた、全戸が加入くださいますようお願いいたします。

次に会員数と会費納入の状況をお知らせします。

会員数 七二名
一口一、〇〇〇円五三四口
五三四、〇〇〇円

善意銀行報告

預託

布川台の佐々木昭一さんが子ども会を指定して「善銀」に現金五、〇〇〇円を預託さ

れました。

「善銀」は、さっそく指定のとおり子ども会に払い出しました。

払出

利根町には多くのねたきり老人、独居老人がおります。

そのかたがたは、寝具の乾燥等で非常に不自由を感じていることと思われま。こんど「善銀」はふとん乾燥機を三台購入して払い出し、ご利用いただくことになりました。管理はホームヘルパーがあたっております。ご利用ください。

心配ごと相談

毎月の広報でお知らせのとおり、心配ごと相談は毎週月曜日午後一時からです。お気軽にお問い合わせください。

広報文芸

俳句： 立木 山田 登志
初孫の誕生祈り初詣

獅子舞の門ごとに訪ふ小正月
阿波の鳥小雨もあがり子等さわく



風なきて櫻にかかる冬の月
包丁にうつり香ありて露の臺
惣新田 井原 キン
投網打つ水面光りてあげひばり
雛祭吾子のピアノの曲弾む

門の宮で豆まき大会

—立木子ども会—

立木子ども会(海老原正会長)では、二月三日午後五時から門の宮で豆まき大会を行いました。

この日は、とくべつ寒い日でしたが、子どもたちはみんな元気で、時間のくる前から

大ぜい集まり、父兄たちの見守る中で「福は内、鬼は外」と大きな声で唱えながら、神主さんを先頭に神社を三回も回って、悪い鬼を追いはらいました。そして豆まきが終ると子ど



▲豆まきの日、門の宮に集った立木の子もたち。

右は立木子ども会々長の海老原正さん。

もたちは、紙のふくろにはいった福豆とおやつをもらって楽しそうに帰って行きました



ひと足お先きに

厳しかった冬も、かけ足でやってくる春に追っばらわれて、次第に陽気もよくなり、北国でも桜の花だよりがチラホラしてきます。ツクシやワラビ、ゼンマイなども芽をだしてくるころです。

ところが「桜もツクシももう終わりました」というところがあります。どんな南の国かと思うとそうではなく、東京の台所をあずかる築地の中央卸売市場での話なのです。ツクシやワラビ、桜などは二月下旬から三月中旬にかけて入荷します。料理屋さんではわんものにツクシを一本。桜の小枝は魚のいきづくりに添えるといえます。季節より一足先きにカオリをということでしょうが、桜の花だよりやツクシの坊主が頭をだすころには築地の市場ではもう夏場のものが人気をよんでいるというわけです。

利根町俳句会会員募集

春風麗和の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。さて、隣接市町村たとえば取手市をはじめ竜ヶ崎市、藤代町、河内村等には、それぞれ俳句会や短歌会等があるその地区の文化向上の一端になつておりますが、利根町には現在のところ、このような会はございません。

しかしながら、同好の志は多数おり、最近になって「俳句会」結成の機運が熟してまいりました。そこで中央公民館では「利根町俳句会」仮称を結成し五十三年の新年度から活動を開始することになり、現在希



▲みごとに咲いた桃の花

望者を募集しております。老若男女を問わず、すでに俳句を作っている方、またはこれから作りたいという方はふるって御参加くださるよう中央公民館または総務課広報係までお申し込みください。なお、俳句会を開催する場合は、日時、場所等は、その都度通知をさし上げます。(電話) 中央公民館三二六三 役場総務課二二一一 (内線四七) 木登りが好きで桃の木すももの木 山田幸夫 休暇とはかかるものかと南瓜 山田幸夫 蒔く

猟友会でキジを放鳥

利根町猟友会(宮木和夫会長)では、二月二十八日横須賀及び奥山地区の山林にキジ二十羽を放鳥しました。キジは、日本特有の鳥としてなじみ深く、しかも子を守ることの厚い鳥として一九四七年国鳥に指定されました。

また、春から初夏にかけて繁殖するというのですが、その頃雌を呼ぶ雄が「けんけん」と鋭くなく声は勇ましいそうです。大事に見守ってくださいるようお願いいたします。



▲ふくろから解き放されたキジは喜び勇んで飛び立って行きました。



▲漁業組合の人たちによって100kgのフナ(成魚)が利根川に放流されました。

利根川にフナ放流

利根町漁業組合(杉山七郎会長)では、二月二十四日、栄橋下の利根川にフナ一〇〇kgを放流しました。今回放流したフナは、すべて産卵寸前の成魚ですので、その繁殖が大いに期待されています。

利根川でつりを楽しむ人たちににとっては耳よりな話です。のでお知らせします。

みづからの光りにあそぶ春の鮒 萩原 蔵六

気象ひとくちメモ

四月になると周期的に高気圧や低気圧が交互に日本付近を通るようになります。高気圧におおわれたうらかな日や花ぐもり、おぼろ月など、おだやかな日があるかと思つと、低気圧が発達して春のあらしをひきおこしたり、寒の戻りといわれる寒い日がやってくる場合があります。



農作物は晩霜に注意

四月から五月にかけて低気圧や前線が通つた後、移動性高気圧におおわれると晩霜がおりて、生長はじめた農作物が一夜にして霜害を受けることがあります。日中でも少し冷たい風が吹き、晴れて風が弱くなりそうな日には予報で霜に注意してください。

商工会だより

記帳個別指導について

三月十五日までに五十二年分所得税の確定申告もすんでほっと一息されたことと存じます。

しかし、取引きは確定申告と関係なく毎日続いていきます。

五十二年分から青色申告の申請をされたかた、現在青色申告をしているがわからないというお悩みのかたは、記帳指導の加入申込手続きをしましょう。

●一年目は現金出納帳のつけ方

●二年目は経費帳、仕入帳、売掛・買掛帳のつけ方

●三年目は決算書作成
：と、自分のように節税をめざすように指導するシステムです。

会費三〇〇円
(年間三六〇〇円)

●今日から記帳指導を受けてみたいとご希望のかたは、印鑑ご持参の上、商工会事務局へどうぞ。

労働保険について

各地で災害、不況による失業者が職業安定所へ相談されるニュースが毎日のように私人たちの目にとまります。あの人たちは、労働保険に加入していたからこそ、職業安定所で失業保険の給付が受けられるのです。

労働保険の保険関係とは、業務災害、通勤災害、失業が生じた場合に労働者が保険者(政府)に対し、保険給付を請求する権利をもち、これに対応して保険加入者(事業主

(は保険者(政府)に保険料を納付する義務を負うという継続的な法律です。

労働保険料

毎年四月一日(翌年三月三十一日)までの賃金総額にその事業に定められた保険料率を乗じた額が保険料となります
一般保険料(賃金総額×(労働保険率+雇用保険率))
労働保険事務組合(商工会内)と事務委託の手続きをさせていただきます。

●安全有利な火災共済へはいりましょう。

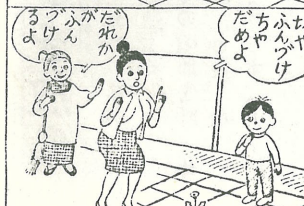
●経営改善融資の申込受付中
無担保 無保証人
年利六・八%の好条件の融資制度です。運転資金、設備資金ご入用のかたは、お早めにお申し込みください。

●第一期融資 五月縮切
「中小企業の就業規則」のパンフレットが三〇部あります。ご希望の方には無料で差し上げます。お電話ください

●三月は商工会の決算期です
会費等の納入は、三月二十七日までにすませましょう。

泰平一家

志呂比森 水んさい まあ



季節の話題(四月)

もうすぐ四月ですが、四月を卯月ともいうことはよく知られていきます。卯月はうづぎの花の咲く月の意だとも、あ

をたやさないように心掛けましょう。修理の必要が生じた場合は商工会へお電話ください。

●安全有利な火災共済へはいりましょう。
県が指導監督し、国と商工会が支払保証、安い掛金、早い支払の火災共済が不慮の火災に再起の力を与えてくれます。

●経営改善融資の申込受付中
無担保 無保証人
年利六・八%の好条件の融資制度です。運転資金、設備資金ご入用のかたは、お早めにお申し込みください。

●第一期融資 五月縮切
「中小企業の就業規則」のパンフレットが三〇部あります。ご希望の方には無料で差し上げます。お電話ください

●三月は商工会の決算期です
会費等の納入は、三月二十七日までにすませましょう。

(利根町商工会事務局)

るいは植え月の約言だともいいます。また、このほかに花残月、余月、木葉採月、清和月、卯花月、陰月、夏初月、得鳥羽月、乾月という呼び方もあります。

卯月に行われる年中行事のハイライトというべきものは卯月八日を中心とする諸行事で灌仏会、あるいは夏入りという多分に仏教的色彩でいられるものが多いが、農繁期を迎える前のどかな春のひと時を、一つの区切りとして野や山に新緑を求めて慰安のときを楽しんだのは、われわれの祖先が考え出したいわば生活の知恵でしょう。

そういう眼で見ると仏教的色彩の濃い行事も農民的的心情と深くかわりあっているといえるようです。

| | |
|-----|-----------------------------------|
| 町勢 | (昭和53年3.1現在) |
| 世帯数 | 2,387 |
| 人口 | 10,178 |
| 男 | 5,023 |
| 女 | 5,155 |
| 発行所 | 利根町役場 |
| 編集 | 小島栄一 |
| 電話 | 利根(029768) 2211, 2212, 2213, 3733 |
| 印刷 | 倉沢印刷株式会社 |